

平成 18 年度第 1 回米子市図書館協議会

- 日時 平成 18 年 5 月 31 日 午前 10 時から
- 場所 米子市立図書館 2 階 大会議室

○参加者

・協議会委員(9 / 10 名)

会長 大原委員 副会長 南家委員
福永委員 河上委員 野津委員 足立委員
永田委員 埴田委員 神庭委員

・米子市教育委員会

足立教育長 木村生涯学習課長 大西主事

・米子市立図書館

佐々木館長 赤尾事務長 上田統括

○傍聴者 4 名（報道関係者除く）

会議日程（別紙）

（ 1 ）図書館の現状について

（ 2 ）H17 年度事業報告（佐々木館長）

貸出冊数が 2 冊 / 人を初めて達成（学校支援を除く）

学校支援、ビジネス支援の充実

学校図書館のネットワーク強化

（ 3 ）H18 年度事業計画（佐々木館長）

1 基本方針

「ふるさと米子探検隊」が好評（他市からも視察）

ビジネス支援に重点

2 重点施策（主な補足事項）

(1)生涯学習に役立つ蔵書の収集

郷土資料の収集

(2)図書館ネットワークの強化

新システムの導入 横断予約が可能

(3)学校図書館への資料支援と連携

朝読・調べ学習への資料提供

(7)移動図書館車の活動強化

(9)図書館に来ることが困難な人へのサービス

だんだんバスなどの利用可能な市街部の公民館への BM 巡回を廃止し、老人施設等への巡回を強化

(4) H17 年度決算

(5) H18 年度予算 (赤尾事務長)

(補足事項)

事業団への管理委託内容の変更に伴う委託料の減額

県の「地域輝く…」事業の終了に伴う減額

新システム導入のための予算とそれに伴う図書購入費の減額

各委員から、

○ 神庭委員

職員の対応は非常に細やかである。ぜひ人員増を。

パネルブック、エプロンシアターなどが古くて汚い。ぜひ更新を。

淀江への分館設置について。

○ 永田委員

図書購入費の減額は言語道断。いつも社会教育が割をくっている。

図書館 公民館の利用について。(公民館の分館的役割について)

(赤尾事務長から) 以前は利用もあったが、現在は児童書については学校図書館へ。現在は団体貸出はない。

(木村課長から) 次回公民館長会でも、住民ニーズの確認を。

○ 埴田委員

図書館ボランティアを導入してみては？

(佐々木館長から) 検討をしてみたことはあるが、ボランティア保険や個人情報保護の問題がある。

(上田統括から) a よみきかせ b 製本作業 c 書架整理の 3 点についてすでに実施済み。

○ 福永委員

米子市立図書館応援団のようにボランティアを束ね組織化してみては。

現在独自の HP がない等の問題も簡単に解決できるのでは？

(足立教育長 ; 会議後) 具体的に検討を。

その他

佐々木館長から「米子市子ども読書活動推進計画(案)」について。

赤尾事務長から根拠法令などの説明。

今後、「ふるさと米子子ども読書活動推進会議」で検討すること。